



舵輪

第156号
2018年冬発行

舵輪は(公財)伏木富山港・海王丸財団の機関誌です

9月～12月の行事結果

総帆展帆&運動会

10月28日(日)、富山マラソンの実施に合わせ、今年度最後の総帆展帆を実施しました。今年はなんと予定していた10回すべての総帆展帆を実施することができました！来年も天候に恵まれるといいですね。

しかしながら、時々ぱらぱらと雨が降るような天候だったので29枚すべてではなく、縦帆11枚のみの展帆となりました。総帆展帆ならぬ『縦帆展帆』といったところでしょうか？いつもとはまた違った姿を披露することとなりました。

縦帆展帆



さて、一年最後の総帆展帆と言えば運動会！第23回海王丸運動会「ネプチューンアード」が無事開催されました！展帆が早く終わった関係でお昼前からの開催となりましたが、お楽しみいただけただけでしょうか？

↓結果はこちら↓

	フォア	メイン	ミズン&ジガー
輪投げ	20	30	27
ヤシリレー	30	10	20
綱引き	30	20	10
総合得点	80	60	57
順位	優勝	準優勝	第3位

というわけで優勝はフォアマストチームでした！見事な少数精鋭チームワークとパワーで圧倒的な勝利です。メインとミズン&ジガーは僅差・・・フォアマストの天下を覆せる日は来るのか！？



アンベンディングセイル

今年度最後の総帆展帆を終え、今後の冬に備えて11月3日(土)、4日(日)にアンベンディングセイルを実施しました。天候に恵まれ作業は順調に進み、無事全ての帆を取り外し、帆庫へ納めました。来年までおやすみです。ご協力ありがとうございました！



帆が取り外されたマスト・ヤードは帆装艦装整備期間を利用して塗装を実施しました。綺麗になった海王丸の姿を是非ご覧下さい。

新規ボランティア養成訓練・再訓練

9～10月の間に新規ボランティア訓練を二回行い、合計5名の方々が新たにボランティア登録されました。平成30年度に登録されたボランティアはこれで合計16名です。末永くよろしくお願いいたします！

次回訓練は来年4月からです。再訓練も受け付けておりますので、お気軽にご相談下さい。

【平成30年度 第4期生】



前列左から、やっおじゆんこ八尾順子さん、ふるはしとしかず古橋俊和さん、みやしたかず宮下一弥さん(新規)。
中列左から浅野さん、高野さん、浜浦さん、小幡さん(再訓練)。
後列は海王丸乗組員。



前列左から、八尾さん（再訓練）、北山泉さん、
土川慶子さん（新規）。後列は海王丸乗組員。

秋のファミリーフェスティバル

9月22日（土）、23日（日）に「秋のファミリーフェスティバルin海王丸パーク」を実施しました。22日（土）は「なご」による海王丸一周クルーズや働くクルマとしてパトカーの展示、中学生による獅子舞演舞など、23日（日）には総帆展帆や消防車両の展示などがありました。両日ともたくさんのお客様で海王丸パークが賑わいました。



なごクルーズ

獅子舞

パトカー展示

マジック
バルーン
ショー



たくさんのご来場



ありがとう
ございました！

てっぺんを歩こう！

9月23日（日）、秋のファミリーフェスティバル開催中に、富山新港開港50周年記念事業、新湊大橋を徒歩で渡る「てっぺんを歩こう！」というイベントを実施しました。普段は車で颯爽と駆け抜けながら見る景色をじっくりと眺めながら、橋脚間400メートルを楽しんで渡っていきま



帆船「みらいへ」寄港

9月22日（土）～24日（月）の三日間、「富山帆船フェスタ2018」に合わせて帆船「みらいへ」が寄港しました。一般公開や体験航海、船上パーティなどイベント盛り沢山の三日間で大変賑わっていました。23日には海王丸と同時に展帆を披露、晴天の下、白く着飾った2隻の帆船が並びました。



14歳の挑戦

10月2日～5日、『14歳の挑戦』と称し、射北中学校の2年生5名が海王丸パークで職業体験を行いました。海王丸パーク内のヤード塗装や遊具の修理、点検など、不慣れな作業に戸惑いを見せましたが、一生懸命頑張ってくれました。



絵画コンクール表彰式

10月21日（日）、第22回「ぼくらの夢帆船」帆船海王丸絵画コンクールの表彰式が行われました。応募作品は、9月15日（土）～10月21日（日）の間、日本海交流センターに展示され、多くの来場者に観覧いただきました。表彰式のあとは、海王丸を背景に受賞者で記念撮影を行いました。おめでとうございます！

おめでとう！



幸せのベル結婚式



9月に1回、11月に2回、海王丸にて「幸せのベル結婚式」が執り行われました。これまで通算5回実施されています。

幸せのベル結婚式は普段着でできる手作りの結婚式です。お知り合いの方にご案内していただければ幸いです。詳しくは財団ホームページをご覧ください。

平成30年度 ボランティアの集い

海王丸ボランティアの皆様、今年も一年間、総帆展帆や甲板作業など多数ご協力いただきましてありがとうございました！その労に感謝の意を込めまして、12月1日(土)ボランティアの集いを実施しました。歌の披露では斎藤船長を筆頭に海王丸合唱団の美声が響き、抽選会では多数の当選者もあって、大いに盛り上がりました。

今年の精勤賞は展帆ボランティアで51名、甲板ボランティアで5名の方が受賞されました。おめでとうございます！今後とも海王丸への熱いご支援とご協力を、どうぞよろしくお願いいたします。



今後の予定(12月~3月)

12月16日	餅つき大会
12月22日	海王丸クリスマス恋人フェスティバル
12月23日	特別公開①
12月29日~ 1月3日	年末年始休館日
1月14日	特別公開②
2月9日~ 2月14日	パワーバレンタインウィーク
2月14日	海王丸進水記念日 特別公開③
2月15日~ 3月8日	船体整備期間 (海王丸休館・非公開)

餅つき大会

12月16日(日)、海王丸棧橋にて餅つき大会を実施します。つきたてのお餅と温かい豚汁をいただきながら今年を振り返ったり、冬場のちょっとした運動にいかがでしょうか。

場所：海王丸棧橋

時間：08:00~
13:00

対象者：海王丸ボランティア
及びその家族



※衛生上、一般のお客様へ
振る舞いはいたしません。

海王丸クリスマス恋人フェスティバル

12月22日(土)、結婚を希望している男女に対して、恋人の聖地である海王丸パークを出会いの場として提供し、一人でも多くの方に幸せになってもらうことを目的として婚活イベント「海王丸クリスマス恋人フェスティバル」を実施します。

場所：海王丸及び

日本海交流センター第一研修室

時間：11:00~
13:00

※詳しくは「とやまマリッジ
サポートセンター」のHPを
ご覧ください。



着任の挨拶

海事課 主任(二等航海士)

宮谷 徳世(みやたに のりよ)



10月1日付けで海事課主任として着任しました、宮谷徳世です。出身は兵庫県で、神戸大学海事科学部を卒業後、航海訓練所(現：海技教育機構)へ就職しました。祖父母が神戸在住であり、港町には親しみがありました。「まさか自分が船を動かすとは・・・」と思っておりました。実は、航海士を目指した

したのは大学に入ってから、乗船実習を体験してからのことでした。初めて乗った船に女性航海士がいたこと、見たことも考えたこともないような作業や生活に触れたこと、こんな世界があるんだと思い、興味を持ち、いつしか楽しんで実習に臨むようになりました。今度は私からそんな世界があることを伝えていけたら、と航海士を目指しました。ここ富山県には初代海王丸が係留しており、船乗りには親しみ深い土地柄なんだろうなあと感じています。そんな場所で海王丸の一員として勤務できることを光栄に思っています。未熟者でご迷惑をおかけするかもしれませんが、どうぞよろしくお願いいたします。

退任の挨拶

海事課 主任 (二等航海士)

阿部 大志 (あべ ひろし)



早いもので、富山へ赴任して1年と8ヶ月が経ちました。今回の財団勤務が僕にとって初めての陸上勤務でしたが、海王丸財団での勤務は楽しい思い出ばかりです。思えば去年の2月、大成丸を下船して富山での生活が始まり、たった5分の通勤と、自炊のめんどくささを感じて

「あー早く海に帰りたい。」なんて思っていたのを今もよく覚えています。初めの頃は仕事に身が入らず、キャプテンはじめ海王丸乗組員の皆さんには大変ご迷惑をお掛けしました。

また、「明るい性格」ととらえてもらえると幸いなのですが、初対面のボランティアの皆さんをはじめ色々な方に「なれなれしく、偉そうな態度」だと思われ、失礼をお掛けしたのではないかと考えています。(本人としては決してそんなことはないと思っていますのですが...)後任はきっと「優しい人」が来ると思いますのでご期待ください。

思い出多い富山での生活でしたが、特に心に残ったことを述べてお別れのご挨拶にしたいと思います。

やはり僕にとっての富山は「海」です。僕は海が大好きです。陸上職でも海から離れられない人間だと今回強く感じました。ご存じの方が多いと思いますが、僕の趣味は魚釣りです。こんなに手軽で、こんなに多種多様の魚に出会える富山湾には感激しました。1歳の赤ちゃんに釣った魚を食べさせ「この子は食欲なくても、鯛なら食べる」といった会話が、我が家の口癖です。家族一同富山には大変のお世話になりました。

また魚だけでなく、うまい水、米、酒。最高の贅沢を堪能しました。富山の「きつときと」を思う存分満喫した二等航海士は僕が一番だと自負しています。

そんな僕は、都会とは異なる温かい人情とまじめで誠実な皆さんに随分助けられました。10月からは海上勤務となりますが、次回の陸上勤務も「富山でお願いします」と希望を出したいと思えます。恩返しは次回にとっておきます。

最後になりましたが、皆様のご健勝と海王丸の益々の発展を洋上よりいつも祈念しております。大変お世話になりました。ありがとうございました。ごきげんよう。



ボランティア掲示板

～立山登山マラニックについて～

ボランティア No.530 和田 耕一

立山登山マラニックとは、マラニック(富山市浜黒崎～立山雄山山頂迄65km)とウオーク(立山駅～立山雄山山頂迄27km)の2部で構成されていて、ボランティア(VL)はランナーに対する激励・補給・記録・荷物管理・その他サポート活動を行います。

8月25日(土)、台風20号の通過後で天候不良の中、開催されました。今回は海王丸ボランティアから21名が参加され、そのうち室堂付近(60km地点)におけるVL活動について説明します。

室堂・雄山山頂を担当するVLは、午前7時立山駅からバスにて、濃霧の道を約1時間でまず室堂に到着。気温14度・視界20m。テント設営・荷物運びが最初の作業です。悪天候なので登山道確認の為、一ノ越・山頂を担当するVL10名(海王丸VL4名含)が確認登山に向かいました。彼らの姿は一見すると山岳警備隊なみで、遅く感動的でした。しかし、確認登山の結果ゴールを室堂(60km地点)に決定したため、室堂のテントへ撤収することに。

最初のランナーは10時過ぎにゴール(富山県のマラニックランナー)、間もなく2位3位と到着し、超余裕でインタビューに答えていました。換算すると60kmを6時間で標高2500mまで登って来てなお普通に会話していましたので、ただただ啞然。ランナーのゼッケン番号を確認し氏名で、「NNさんゴールおめでとございます」と声掛けするのですが、視界20mで雨具を着ているので確認に手惑いました。右の写真がゴール地点です。

12時過ぎになり続々ランナーがゴール、皆さん元気でしたが、寒いので暖かいおかゆを食べていました。6時間の室堂滞在でしたが、霧が晴れたのは唯一30秒間のみでした。

初めての立山室堂でしたが、視界20mで景色を味わうことが出来ず残念、再度VLします。来年も同じ時期に開催され、ボランティアも募集するそうです、立山から海王丸を探してみませんか？



写真・文 海王丸ボランティア530:和田(福井県)

舵輪 第156号

発行日 2018年12月

E-mail

by-the-wind@

kaiwomaru.jp

公益財団法人 伏木富山港・海王丸財団

〒934-0023 富山県射水市海王町8番地

TEL 0766-82-5181

FAX 0766-82-5197

URL <http://www.kaiwomaru.jp>